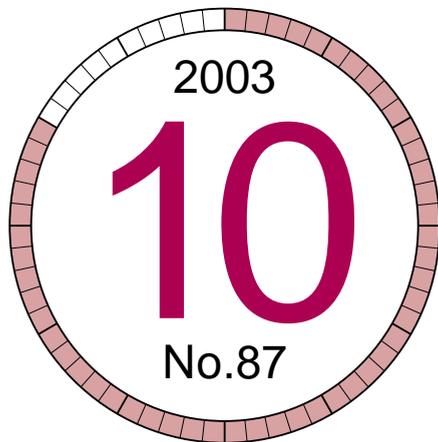


シネマ

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

Ciné-là



収蔵映画特集

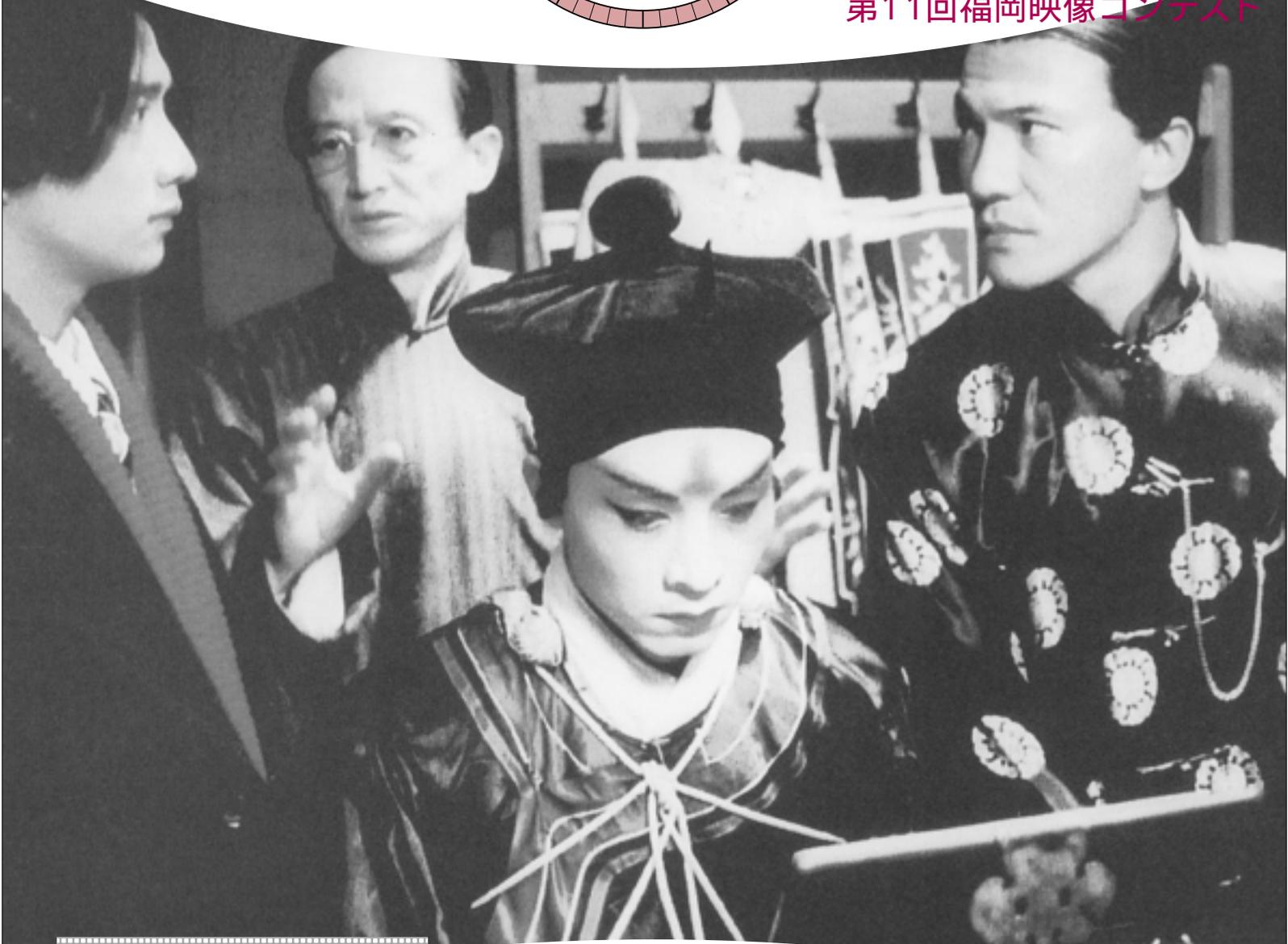
アジア映画 2000~2002

日本映画の名優

- ・大河内傳次郎特集
- ・片岡千恵蔵特集

福岡市民芸術祭協賛

第11回福岡映像コンテスト



「夜に逃れて」

アジア映画2000~2002

今回上映するアジア映画は、すべて3年以内に製作された新作ばかりです。アジア映画の最先端の秀作をお楽しみください。

大河内傳次郎 特集

サイレント時代劇の傑作「御誂次郎吉格子」や、天才 山中貞雄の現存する数少ない作品の一つでもある「丹下左膳餘話 百万両の壺」などを含む5作品を上映いたします。

片岡千恵蔵 特集

時代劇スターとしての地位を確立した、千恵蔵プロの名作「赤西蠣太」を含む戦前戦後の時代劇の代表作6作品を上映いたします。

第11回福岡映像コンテスト

福岡市内に限らず県内各地から応募されてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテストである「福岡映像コンテスト」。優秀作品には「福岡市長賞」「福岡市総合図書館賞」等の賞が贈られます。



「赤西蠣太」

会 期:平成15年10月1日(水)~5日(日)

観覧料:500円(大人)400円(大学生・高校生)300円(中学生・小学生)

定員制・各回入替制。チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
福岡市在住の障害者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

1898年生まれ、福岡県豊前市大河内出身の大河内傳次郎は、舞台の脚本家、俳優を経て、1926年に映画俳優として日活入社。ここで同年の伊藤大輔監督と出会いました。この年、伊藤大輔監督による主演第一作「伊藤にとっても日活入社第一作になる」『長恨』によって注目を集めた大河内は、翌年には不朽の名作『忠治旅日記』第一部、第二部を含む二十一作品に主演、独特の風貌、豪快な殺陣、存在感と演技力、そして何より名匠、伊藤大輔との出会いによってわずか二年あまりで大スターとなるのでした。その後伊藤作品を中心に名作、傑作に数多く主演し、時代劇映画の大スターとして活躍していきます。

今回は伊藤=大河内によるサイレント時代劇の傑作「御誂次郎吉格子」や、天才 山中貞雄の現存する数少ない作品の一つでもある「丹下左膳餘話 百万両の壺」などを含む5作品を上映いたします。

丹下左膳餘話 百万両の壺
10月1日(水)14:00 10月4日(土)11:00



伊藤大輔が日活を去ったため、大河内主演の「丹下左膳」の続編を監督することになった山中貞雄が、人情喜劇版にしたのがこの作品。その変わり様に怒った原作者の林不忘がクレームを付けたため、タイトルに「餘話」がついた。腕は立つが女房に尻にひかれていた左膳を大河内が器用に演じて、モダンな時代劇コメディの傑作である。

1935年/16ミリ/モノクロ/83分/日活/監督:山中貞雄/主演:大河内傳次郎、喜代三

あの旗を撃て
10月2日(木)14:00 10月4日(土)14:00



太平洋戦争初期の戦果の一つ、フィリピン戦線におけるコレドール攻略作戦に題材を取った劇映画。フィリピン人に反米感情を植え付け、親日感情を盛り上げようという意図で作られた。しかし当時の一流スタッフ・俳優を多数動員してフィリピン・ロケを敢行しており、完成度は戦中の日本劇映画の中でも屈指の一つといわれている。

1944年/35ミリ/モノクロ/108分/東宝/監督:阿部豊/主演:大河内傳次郎、河津清三郎

御誂次郎吉格子
10月2日(木)19:00 10月4日(土)17:00



江戸から上方に逃げてきた怪盗・鼠小僧次郎吉は途中の船の中で出会ったお仙といい仲になる。その後、お仙の兄、仁吉に苦しめられていた貧しく美しい娘・お喜乃を救いだし…。伊藤=大河内による作品は時代劇の流れを大きく変えたが、特にサイレント時代の彼らの傑作の中でも、現存する数少ない作品の一つである。

1931年/16ミリ/モノクロ/サイレント/60分/日活/監督:伊藤大輔/主演:大河内傳次郎、伏見直江

すっ飛び龍
10月3日(金)14:00 10月5日(日)11:00



歌舞伎の「天保六花撰」の一席、河内山宗俊と金子市之丞のエピソードをもとにした子母沢寛の小説を原作に、脚本、伊藤大輔、撮影、宮川一夫でマキノ雅弘が監督という豪華なスタッフ陣による娯楽時代劇。大河内傳次郎演じる悪党坊主の宗俊が、窮地に立たされた侍・金子市之丞を救うため奔走する。

1952年/16ミリ/モノクロ/98分/大映/監督:マキノ雅弘/主演:大河内傳次郎、河津清三郎

栗山大膳
10月3日(金)19:00 10月5日(日)14:00



江戸時代の福岡、黒田藩を題材にした忠臣もの。時の黒田藩藩主・忠之は、家老である栗山大膳の諫言にも耳を貸さず、乱行の限りをつくしていた。幕府にこのことが知れば、藩は断絶となってしまふ。そこで大膳は一計を案じ…。『黒田騒動』で知られるこの物語を時代劇のベテラン、池田富保が大河内以下オールスターキャストで作った一作。

1936年/16ミリ/モノクロ/96分/日活/監督:池田富保/主演:大河内傳次郎、黒川弥太郎

会 期:平成15年10月8日(水)~13日(月・祝)

観覧料:500円(大人)400円(大学生・高校生)300円(中学生・小学生)

定員制・各回入替制。
チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
福岡市在住の障害者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

片岡千恵蔵は1903年、群馬県生まれ。歌舞伎の大部屋俳優であった彼は1927年、作家の直木三十五の紹介でマキノプロに入社、片岡千恵蔵を芸名とします。その1年後には待遇に対する不満などから退社、片岡千恵蔵プロダクションを立ち上げました。この千恵蔵プロには脚本家(のちに監督もする)伊丹万作や監督の稲垣浩といった若い才能があり、単なる剣戟映画とは一線を画した風刺的、喜劇的な作品や抒情的な作品が千恵蔵主演で数多く作られ、当時のスタープロで唯一といっていい成功を収めています。1937年、プロダクションごと日活に招かれる形で千恵蔵プロは解散したときには、時代劇スターとしての地位を確立していました。戦後は多羅尾伴内シリーズなどの現代劇でも人気を博し、また戦後復帰した内田吐夢と組んで「血槍富士」を始めとする名作に主演していきます。今回の特集では千恵蔵プロ時代の名作「赤西蠣太」を含む戦前戦後の時代劇の代表作6作品を上映いたします。

赤西蠣太
10月8日(水)14:00 10月11日(土)14:00



伊達騒動を背景にした志賀直哉の小説を奇才・伊丹万作が脚色、監督した時代劇。伊達家の江戸屋敷に無愛想で自立しない赤西蠣太という田舎武士が着任する。蠣太は実は陰謀派の動きを探るため国元から送り込まれた密偵であった。全編にとぼけたユーモアをちりばめながらサスペンスに富んだ展開へと進んでいく傑作。

1936年/16ミリ/モノクロ/77分/片岡千恵蔵プロダクション/監督:伊丹万作/主演:片岡千恵蔵、上山草人

鴛鴦歌合戦
10月9日(木)14:00 10月11日(土)17:00



時代劇ミュージカルの隠れた傑作の一つ。長屋住まいの貧乏浪人・浅井礼三郎は隣の娘・お春と恋仲だが、礼三郎に想いを寄せる娘が他に二人。その上、峯沢丹波守という殿様がお春に一目惚れ…。出てくる登場人物が皆、平和で脳天気な作品で千恵蔵の他、志村喬の歌声も聞けるという意味でも貴重な作品。

1939年/35ミリ/モノクロ/69分/日活/監督:マキノ正博/主演:片岡千恵蔵、市川春代

血槍富士
10月9日(木)19:00 10月12日(日)11:00



終戦後も長らく中国に留まっていた内田吐夢が、帰国後、復帰第一作として監督した作品。無声映画時代に活躍した井上金太郎の作品をリメイクしたもので、企画にマキノ光雄、また伊藤大輔や小津安二郎、清川宏、溝口健二らが企画協力に名を連ねている。日頃は温厚だが酒乱の気がある若殿に忠義を尽くす槍持ち主人公にした人情時代劇。

1955年/35ミリ/カラー/94分/東映/監督:内田吐夢/出演:片岡千恵蔵、月形龍之介

赤穂浪士
10月10日(金)14:00 10月12日(日)14:00



戦前戦後を通じて時代劇大映画の定番といえは忠臣蔵だが、戦後の忠臣蔵の中でも傑作といわれるのがこの新藤兼人脚本による「赤穂浪士」である。大佛次郎の原作を基に堀田隼人という創作上の人物による視点から、浅野側、吉良側双方を見るという描き方が当時注目を集めた。

1956年/35ミリ/カラー/151分/東映/監督:松田定次/主演:片岡千恵蔵、市川右太衛門

妖刀物語 花の吉原百人斬り
10月10日(金)19:00 10月13日(月・祝)11:00



歌舞伎の「籠釣瓶」をもとに依田義賢が脚色している。武州佐野の織物問屋の主人、次郎左衛門は顔に醜い痣があるため独身でいたが、吉原の遊女、玉鶴に入れあげて無理な金策をして彼女を身請けしようとする。しかし玉鶴には情夫があり、金欲しさに騙されていたことを知り…。女の欲と愛を渴望する男の姿を描いた作品。

1960年/35ミリ/カラー/108分/東映/監督:内田吐夢/主演:片岡千恵蔵、水谷良重

黒田騒動
10月11日(土)11:00 10月13日(月・祝)14:00



江戸時代の福岡・黒田藩に起こったお家騒動に取材した北条秀司の原作を映画化したもの。家老の倉橋十太夫と藩主の愛妾、お秀の方が結託し、幕府に謀反を企てようとしたのを知った忠臣・栗山大膳がそれを阻止せんと活躍する姿を描いている。お秀の方が実は切支丹だったという新説をもとにしている。

1956年/35ミリ/モノクロ/108分/東映/監督:内田吐夢/主演:片岡千恵蔵、大友柳太朗

大河内傳次郎特集

日本映画の名優

片岡千恵蔵特集

日本映画の名優

収蔵映画特集

アジア映画の近年の作品から、傑作・秀作をセレクトして上映。

アジア映画 2000～2002

今回上映するアジア映画は、すべて3年以内に製作された新作ばかりです。また娯楽としても楽しめる作品が多く含まれています。イランの娯楽映画「ふたりのミナ」も珍しい作品ですが、映画製作本数自体が少ないシンガポールのコメディ映画「チキンライス・ウォー」、最近話題のタイ映画からは「少年義勇兵」、その他にも中国やインドなどからアジア映画ならではの素晴らしい作品をセレクトしました。アジア映画の最先端の秀作をお楽しみください。

会期:平成15年10月16日(木)
～25日(土) 休館日・休映日除く
観覧料:500円(大人)
400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

定員制・各回入替制。
チケットはすべて当日券。
前売り券はありません。
福岡市在住の障害者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)



「朝よ 来ないで」

ふたりのミナ Through Sunglasses
10月16日(木)14:00 10月25日(土)17:00

ミナは報道記者として働くキャリア・ウーマンだが、夫とは倦怠期を迎えて離婚をしようとしていた。ミナは役所で無理矢理結婚させられようとしているミナという若い女性と出会う。トイレで自殺しようとしているミナを助けたミナは、二人でそのまま逃走する。女性問題を描きながら、軽快なテンポの娯楽作品となっている。

2000年/35ミリ/カラー/98分/イラン/日本語・英語字幕付き/監督:モハマド・ホセイン・ラティフ/出演:ファタマ・モタマド・アリア、ファギヘ・ソルタニ

チキンライス・ウォー Chicken Rice War
10月17日(金)14:00 10月25日(土)14:00

ウォン家とチャン家は隣同士で、チキンライスの店をやっており、どちらも自分の店が一番だといがみあっていた。ウォン家の長男フェンソンは、チャン家の長女オードリーと同じ大学の演劇部で彼女に憧れていた。ロミオとジュリエットを彷彿させる、コメディ感覚のラブストーリー。

2000年/35ミリ/カラー/100分/シンガポール/日本語・英語字幕付き/監督:チーク/出演:ピエール・ブン、ラム・メイイー

虹に乗って Ride on the Rainbow
10月17日(金)19:00 10月25日(土)11:00

殺人の容疑がかけられたクオイという少年が鑑別所に送られてくる。定年間の監察官のピシュワはゆっくりとクオイの心を開きほくしていき、そして実はクオイが繊細で利発な少年であることを知るのだった。家庭内暴力や無賃労働など、少年を取り巻く社会の暗部を描きながらも、ファンタジーと希望が溢れる作品となっている。

2002年/35ミリ/カラー/116分/インド/日本語・英語字幕付き/監督:ジャヌ・ポルバ/出演:ピシュヌ・カルゴリア、ロニック

少年義勇兵 Boys will be Boys, Boys will be Men
10月18日(土)11:00 10月24日(金)19:00

1941年12月8日、日本軍は対イギリス戦のため、中立国タイに上陸する。ところがこの連絡の遅れからタイ軍と日本軍が交戦することになる。政府からの通知で戦闘は半日で終わっている。本作はタイで実際に起こった事件を映画化したもので、日本軍と勇敢に戦った少年義勇兵たちの姿が描かれる。

2000年/35ミリ/カラー/121分/タイ/日本語・英語字幕付き/監督:ユクナー・ムクダーサニット/出演:ルンラン・アナンタヤ、ウラヨット・パニットタイバ

夜に逃れて Fleeing by Night
10月18日(土)14:00 10月24日(金)14:00

1930年代の天津。北京から一座が到着し、劇場主のウェイ家に滞在する。ウェイ家の娘のインアーは一座の花形リン・チョンに魅せられてしまう。またアメリカ帰りのインアーの婚約者のシャオトンもまたリン・チョンに特別な感情を抱くのだった。崑曲「林冲夜奔」の優美な音楽とともに語られる結ばれない愛情の物語。

2000年/35ミリ/カラー/108分/台湾/日本語・英語字幕付き/監督:シュー・リ・コン、イン・チー/出演:ルネ・リウ、ホアン・レイ

北京の自転車 Beijing Bicycle
10月18日(土)17:00 10月23日(木)19:00

農村から北京に出てきた17才のグイは、自転車で荷物を配達する仕事に就く。ところが自転車を盗まれてしまい、会社を解雇される。自転車を取り戻したらまた雇って貰う約束をしたグイは、街中を探し回り、とうとう彼の自転車に乗っているジェンという少年を見つける。現代の北京を舞台とした物語で、現代中国の若者の考え方や風俗が描かれている。

2001年/35ミリ/カラー/113分/中国=台湾/日本語・英語字幕付き/監督:ワン・シャオシュアイ/出演:ツイ・リン、リー・ピン

朝よ 来ないで The Golden Key
10月19日(日)11:00 10月23日(木)14:00

ベトナム戦争末期のハノイ。防衛隊に所属するズンと看護婦のニューエは恋人同士。ある日ズンに令状が届き、翌朝には前線に出発しなければならなくなる。残された一日でズンはニューエと結婚しようとするのだが、急なことでその日二人が過ごす部屋が見つからない。「サイゴンからの旅人」で一躍その名をとどろかせたレ・ホアン監督作品。

2000年/35ミリ/カラー/88分/ベトナム/日本語・英語字幕付き/監督:レ・ホアン/出演:ミ・ズエン、タ・ゴック・バオ

山の蒼い影 The Shadow
10月19日(日)14:00 10月22日(水)14:00

1960年代、社会主義政策が採られるモンゴルでは、草原を農地として切り開く農業化運動が推進されていた。トラクター運転手になるために志願した女性のヤンジマーを中心に、気性は荒いが責任感の強いガンバトなど、農地を作り生き抜いていく若者達の姿が描かれる。

2000年/ビデオ/カラー/80分/モンゴル/日本語・英語字幕付き/監督:B・バダルオーガン/出演:S・ゾルボート、J・アマルザヤ

特別企画 福岡市民芸術祭協賛 第11回福岡映像コンテスト

福岡市内に限らず県内各地から応募されてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテストである「福岡映像コンテスト」。優秀作品には「福岡市長賞」「福岡市総合図書館賞」等の賞が贈られる。

主催:福岡映像協会
共催:福岡市総合図書館
会期:平成15年10月26日(日)
会場:福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

観覧料:無料
お問い合わせ先:福岡映像協会事務局
TEL092-801-1420(安田方)
10:00～表彰式
12:00～作品発表

10月上映スケジュール

1	水	大河内傳次郎特集	【14:00】丹下左膳餘話 百万両の壺
2	木		【14:00】あの旗を撃て 【19:00】御誂次郎吉格子
3	金		【14:00】すっ飛び駕 【19:00】栗山大膳
4	土		【11:00】丹下左膳餘話 百万両の壺 【14:00】あの旗を撃て 【17:00】御誂次郎吉格子
5	日		【11:00】すっ飛び駕 【14:00】栗山大膳
6	月		休館日
7	火		休館日
8	水	片岡千恵蔵特集	【14:00】赤西蠣太
9	木		【14:00】鴛鴦歌合戦 【19:00】血槍富士
10	金		【14:00】赤穂浪士 【19:00】妖刀物語 花の吉原百人斬り
11	土		【11:00】黒田騒動 【14:00】赤西蠣太 【17:00】鴛鴦歌合戦
12	日		【11:00】血槍富士 【14:00】赤穂浪士
13	月祝		【11:00】妖刀物語 花の吉原百人斬り 【14:00】黒田騒動
14	火		休館日
15	水		休映日
16	木	アジア映画200002	【14:00】ふたりのミナ
17	金		【14:00】チキンライス・ウォー 【19:00】虹に乗って
18	土		【11:00】少年義勇兵 【14:00】夜に逃れて 【17:00】北京の自転車
19	日		【11:00】朝よ 来ないで 【14:00】山の蒼い影
20	月		休館日
21	火		休館日
22	水		【14:00】山の蒼い影
23	木		【14:00】朝よ 来ないで 【19:00】北京の自転車
24	金		【14:00】夜に逃れて 【19:00】少年義勇兵
25	土		【11:00】虹に乗って 【14:00】チキンライス・ウォー 【17:00】ふたりのミナ
26	日		第11回福岡映像コンテスト
27	月		休館日
28	火		休映日
29	水		休映日
30	木		休映日
31	金		休館日

初期の大河内傳次郎と片岡千恵蔵 名優と監督

日本映画初期の時代劇スターといえは尾上松之助であり、明治終りから昭和の初期まで活躍、その後を受けて阪東妻三郎や市川百々之助が大正の終りに登場し、そして昭和初期には大河内傳次郎や片岡千恵蔵、月形龍之介、嵐寛壽郎、市川右太衛門、林長二郎(後の長谷川一夫)などが相前後して登場している。

大河内傳次郎は昭和初期に登場した時代劇スターの中で最も恵まれていたのではないだろうか。彼は1926年に日活に入社し、監督として入社したばかりの伊藤大輔と出会う。会社からはあまり期待をされていなかった大河内だが、第二新国劇時代の彼の舞台を見ていた伊藤は日活入社第一作の主役に彼を起用。たちまち注目を集め、翌27年には不朽の名作「忠次旅日記」、また28年には当たり役となった丹下左膳が登場する「新版大岡政談」と伊藤=大河内のコンビに

よって日本映画史に残る名作、傑作を次々と発表、日活入社わずか2年あまりで二人は大スター、大監督としての地位を確立する。

一方で1928年にマキノ映画に入社した片岡千恵蔵は大河内に比べればマキノ時代はそれほど注目されてはいたわけではない。千恵蔵はわずか一年あまりでマキノを退社、自らのプロダクションを作った。このとき、伊藤大輔に紹介されたのが若き日の稲垣浩と伊丹万作だった。伊丹、稲垣の演出による千恵蔵の作品は当時「明朗時代劇」と呼ばれ、時代劇に新しい流れを作り出す。千恵蔵プロは阪妻プロ以降、数多く誕生したスタープロの中でもっとも成功したプロダクションであり、稲垣の「暎の母」「彌太郎笠」、伊丹の「国士無双」や「赤西蠣太」などの名作を世に送り出した。



御誂次郎吉格子



赤西蠣太

インフォメーション

シネラニュース送付のご案内

定期購読ご希望の方に毎月シネラNEWSをお届けしております。購読を希望される方は、平成15年11月号～平成16年6月号までの郵便切手(90円×7ヶ月)を同封の上、下記宛先へお申込ください。

宛先:〒814-0001福岡市早良区百道浜3-7-1 福岡市総合図書館 映像資料課

ビデオ編集技術研究室のご案内

ビデオ研究室では、家庭で撮影されたビデオ(Hi8・DV)や各行事の記録ビデオの編集などに利用できます。(使用料1時間500円、連続使用3時間迄)詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで

公共交通機関ご利用のお願い

駐車場は図書館利用者の共用であり、映像ホール専用の駐車場はありません。駐車スペースに限りがあり、常時混雑しておりますので長時間の駐車はご遠慮いただいております。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。土日祝日のご利用や1日に複数回の映画をご覧いただく場合などは、特にご協力をいただきますようお願いいたします。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



地下鉄: 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス: 天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約20分) 博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約25分) 福岡タワー南口バス停から徒歩3分

いずれも、昼間は10～15分間隔で運行されていますので大変便利です。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話:733-3333)に直接お問い合わせください。

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表)092(852)0600 映像資料課092(852)0608 Fax.092(852)0609
福岡市総合図書館ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.jp/>